

宮城県ジュニア軟式野球杯

第12回グランドチャンピオン大会 兼 第4回鉄平杯

大会要項

★参加チーム

- ・前年度優勝(名取コンドルズ)
- ・2017ジュニア軟式野球杯新人大会優勝(西中田ゴールデンアクロス)
- ・2017ジュニア軟式野球杯スプリング大会優勝・ジャボ大会準優勝(万石浦ベイスターズ)
- ・2017ジュニア軟式野球杯選手権大会優勝・2017MBL総合準優勝(浮島サザンカジュニアーズ)
- ・2017MBL総合優勝・2017旭山旗争奪少年野球大会優勝(石巻市)(大谷地二俣野球スポーツ少年団)
- ・2017MBL総合第三位(塩釜ツインズ)
- ・2017ジュニア軟式野球杯さよなら大会優勝(12月16日決定)
- ・2017ジャンボ大会優勝・仙台市大会優勝・JA県大会優勝(岩切少年野球クラブ)
- ・2017ジャンボ大会第三位・JA県大会準優勝(成田オーシャンイーグルス 全国大会ベスト4)
- ・2017マクドナルド県大会優勝・富谷市大会優勝(大崎ジュニアドラゴン)
- ・2017マクドナルド県大会準優勝(寺岡ブラザーズ)
- ・2017宮城県夏学童県大会優勝(松岩小野球部)
- ・2017宮城県夏学童県大会準優勝(小野田スターズ)
- ・2017宮城県夏学童県大会第三位・スポーツ少年団秋季交流県大会第三位多賀城市大会準優勝(愛島ブレイブハーツ)
- ・2017スポーツ少年団秋季交流県大会優勝・多賀城市大会優勝(鹿島台ロイヤルファイターズ)
- ・2017ヤックくん杯優勝(東松島市)(赤井ビクトリー)
- ・2017富谷市大会準優勝(松島ジュニアクラブ)
- ・2017塩釜市大会優勝(中田スポーツ少年団)
- ・2017旭山旗争奪少年野球大会準優勝(石巻市)(中津山ツイスターズ)
- ・2017栗原市大会優勝(高清水スポーツ少年団)
- ・海岸公園第1野球場G担当 仙台市大会第四位(市名坂クラブ)
- ・海岸公園第2野球場G担当 2017スポーツ少年団秋季交流県大会第三位(八幡少年野球クラブ)
- ・海岸公園第3野球場G担当 2017大崎市大会優勝・仙台市大会第三位(東長町スワローズ)
- ・海岸公園第4野球場G担当 大崎大会準優勝・仙台市秋季スポ少大会準優勝(旭ヶ丘少年野球ク)

以上 24チームの参加とする

★趣旨

県内の球児達が日頃の練習の成果と野球を通してチーム間の交流と友情を深める目的とする。当方主催2017年「宮城県一」決定戦の位置づけとする。

★主催

- ・鉄平
- ・宮城県ジュニア軟式野球ネットワーク代表 伊藤芳行 (宮城ジュニアドリームズ総監督)

★後援

- ・山口北州印刷株式会社(宮城県版選手名鑑)
- ・東松島市野球スポーツ少年団
- ・宮城県医療関係施設野球連盟
- ・JNスポーツ
- ・萩の郷印刷工場
- ・落合伊藤かりんとう店

1 ●参加資格

- ・2017年宮城県内で開催された優勝チームまたはそれに準ずるチームとする
- ・試合会場準備のお手伝い。雨天の場合のグラウンド整備。後片付け、ゴミ拾いなど **大会運営に関して協力ができるチームとする。**
- ・開催地 グラウンド担当していただけるご協力チーム
- ・参加チームは下記の各種大会優勝チームまたはそれに準ずる成績のチームとする。

2 ●開催球場・開催日

- ・平成29年12月17日 1回戦～2回戦 仙台市宮城野区海岸公園第1～第4
- ・平成29年12月23日 準々決勝～決勝 仙台市民球場
- ・予備日 平成28年12月24日

3 競技規則

- 本大会の全ての試合は2017年度日本公認野球規則に準じるが、大会要項が優先とする。またグラウンドの事情を取り入れる場合、雨天等により試合時間が変更する場合は、グラウンド担当または審判員が指示する。
- ボークは、1回でとることとする。
- 投手の投球回数は、チームの判断とする。特に回数制限は設けず、指導者の判断とする。
- 雨天、降雪の場合は、延期とするが、17日～23日(予備24日)で開催のため会場の変更となる場合もある。最悪の場合は日程がないことから抽選とする場合もある。
※チーム代表者1名、主将1名、選手代表者3名 計5名による抽選とする。

4 審 判

- 割り当てられたチームの帯同審判で行う。
- 審判への抗議は監督のみとするが、必要以上の抗議は認めない。

5 試合方式

- 24チームによるトーナメント
 - 全試合5回戦とする。
 - ・同点の場合は、勝敗が決するまでタイブレークを行う。
- ※ タイブレーク 1死満塁とし打者は1番からとする。以降継続打順とする。

6 試合時間

- 1回戦～2回戦は、80分以降次の回に入らないこととする。
 - 同点の場合は、試合が決するまでタイブレークとする。
 - 準々決勝～決勝は、60分以降次の回に入らないこととする。
 - 同点の場合は、試合が決するまでタイブレークとする。
 - 試合時間はグラウンド担当または公式審判員が判断し、抗議は一切受け付けない。
- ※球場使用時間が限れていますので、場合によっては試合時間を変更とする。

7 コールド ゲーム

- 3回以降7点差とする。 ※決勝も含め全試合に摘要とする。

8 試合球

- 1回戦～2回戦は、各チーム試合球2個提出すること。
 - (摩耗していなければ新球出なくても良い)
- 準々決勝からは主催者側で用意する。

9 用 具

- 使用球は新検定救C号(新球)を使用する。
- ユニホーム、帽子等は、同形同色のユニホームを着用のこと。
 - 打者及びランナーは、ヘルメット又捕手はヘルメット、レガースを着用のこと。

10 試合中の注意

- ファルボールの球拾いは、1塁側を1塁ベンチで3塁側を3塁ベンチで行なう。
- ボールボーイ2名のご協力をお願いいたします。
- 審判員に対する異議の申し立ては、監督のみとする。必要以上の抗議は認めない。父兄等からの抗議等、ヤジはないようお願いする。
- ゴミ等は、確実に持ち帰ること。責任者は確認すること。
- 試合終了後は、両チームで速やかにグラウンド整備を実施すること。

試合中や練習中の事故、けがには主催者側では責任をおとりできません。

1 1 試合準備

- 試合開始30分前にグラウンド担当OR公式審判員にメンバー表を2部提出し、先攻後攻を決める。
- トーナメント左側を1塁側ベンチ、右側を3塁側ベンチとする。

1 2 試合結果

- 河北新報朝刊に掲載される。
- 2017年版宮城県学童選手名鑑に掲載する。

1 3 開会式及び閉会式

- 開会式は行わない。
- 決勝戦終了後、表彰式及び閉会式を行うとする。
鉄平による観戦、表彰式及び記念撮影。

1 4 雨天時連絡

- グラウンド担当チームへ連絡
1チーム1人に限る（主催者からは連絡いたしません。）
※7時00分以降とする。

1 5 参加費

- 5,000円（振込みとする。）
※ジュニア軟式ネットワーク主催大会の優勝チームは必要ありません。

※優勝チームは、2018グラウンドチャンピオン大会兼第5回鉄平杯への出場とする。

1 6 表 彰

- 優勝 優勝旗(持ち回り) 優勝カップ(持ち回り) 鉄平杯(持ち回り)
優勝盾 優勝写真盾 優勝トロフィー 優勝メダル(20個)
最優秀監督ウイニングボール盾 プロ野球チップス1箱
※ペナントにチーム名、監督、コーチ、親の会会長 選手名(20名)を刺繍で作成し
後日郵送となります<(_)> 優勝チームは、フルネームをお知らせください。
- 準優勝 準優勝盾 準優勝写真盾 準優勝トロフィー
準優勝メダル(20個) プロ野球チップス1箱
- 参加チーム チーム名入り 鉄平サイン プロ野球チップス1箱